

◆区長の区政運営について  
 区長の改革とは何か。  
 区長 時代の変化に先んじて新しい工夫を凝らす。

◆新しいビジョンについて  
 ①前川イズムとも言うべき区政の改革の視点は。②区政の多様な課題選択の視点は。③ビジョンの具体的な道筋は。

区長 ①新しい成熟都市の実現を目指す。②10年先を見据えた。③平成27年から3か年のアクションプランを検討中。27年2月に素案をまとめる。

◆平成27年度予算について  
 区財政の今後の見通しと27年度の予算編成は。

区長 財政は厳しさが続くが、健全性を維持し、財源を確保。

◆新たな病院の整備について  
 ①大泉学園町の新病院の果たす役割と、取り組み状況。今後の整備スケジュールは。

②さらなる病床の確保を。

◆区長の基本姿勢について  
 ①練馬区の課題と将来像は。②子育ての総合支援は、スピード感をもって実現せよ。

③福祉医療の施策では、あらゆるケースに対応できる区独自の取り組みを。

区長 ①子どもの成長と子育ての総合的な支援等が課題。新しい成熟都市の実現を目指す。

副区長 ②「練馬こども園」創設等精力的に実行。③生活支援サービスが包括・継続的に提供できるよう施策に反映。

◆平成27年度の予算と財政について  
 ①予算に対する基本的考えは。②無駄を省く改革を。

③あらゆる手法で財源確保を。

区長 ①新ビジョンを具体化する。②施策を見直し効率的な予算を編成。③収納対策強化や交付金確保等に取り組む。

◆防災について  
 ①防災担当職員の人材育成を。②練馬区非常時優先業務実施方針の内容は。

副区長 ①区民防災組織を中心にして体制を充実。②育成に努める。③被災者の救命・救出と生活支援、都市機能の維持。

③尊重されるべきと考える。  
 ◆大江戸線とまちづくり  
 ①補助230号線の整備と大江戸線延伸へ取り組みは。②都市計画道路整備の取り組みは。③放射7号線とミニ区画整理事業の進捗状況は。④補助156号線を含む保谷駅周辺のまちづくりへの思いを。⑤大泉学園駅と保谷駅間の立体交差の空白に対する所見を。

区長 ①都と協議を進める。  
 副区長 ②西部地域中心に整備推進。③25年度末の用地買収は85%。早期着手を目指す。④重点地区まちづくり計画に

取り組む。⑤都に働きかける。

◆道徳授業と幼児教育について  
 ①道徳授業に対する取り組み姿勢は。②初等教育では我力はある程度の強制が必要では。③子ども・子育て支援新制度に移行する各私立幼稚園の建学の精神は尊重を。

教育長 ①②節度や節制、責任感等を醸成できるよう指導。

◆防災について  
 ①震災時の共助対策について

練馬区非常時優先業務実施方針では、初期対応として共助と公助の連携を。

危機管理 実効性のある災害対策の充実に努める。

◆外環の2の整備と西武新宿線の連続立体化について

まちづくりニュース等を作成。認知症対策事業について

①講演会を拡充し認知症対策の充実を。②介護家族講座や電話相談を拡充し周知せよ。③GPS補助増額と認知症サポーターの活用を。

◆決定促進大会を開催し  
 ねり丸のクリアファイル等で啓発せよ。②上石神井駅沿線のまちづくりを推進せよ。

③鉄道立体化への動向を看板ニュース等で区民に周知を。

◆区民・議会と一体で  
 取り組み。都市整備 啓発品作成等。区長 ②都と連携しユニティ・スクールを導入し

整備促進。都市整備 ③沿線

◆子どもを守る安全安心対策  
 ①区HPにいじめ防止サイトを。②チーム学校・コミュニティ・スクールを導入し

## 前川区長と共に 新・練馬区づくりを全力を！

練馬区議会自由民主党 藤井 たかし



\*クラウドファンディング：ある目的のために特定多数の人から資金を集める行為。またそのためのネットサービスのこと。大衆(crowd)と財政的支援(funding)を組み合わせた造語。

◆ワイナリーの起業について  
 ワイナリーを「区」の特色ある事業と位置付け、都市農業の新たな展開および、名所作りの推進を。

副区長 創業初期段階から情報収集し、関係事業者とのマッチング等、支援に努める。

◆練馬式クラウドファンディングについて  
 区と協働で、賛同する区民から寄付を募り、子ども・障がい者の夢や事業の実現を。

副区長 活用について検討する。

◆区産野菜をめぐって  
 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、

取組む。

◆福祉行政について  
 ①課題や今後の改革の方向性は。②医療と介護の連携をどのように進めていくのか。

副区長 ①利用者自らが必要なサービスを選択でき、事業者が機会を増やせるよう検討。

◆文化・芸術教育について  
 ①幼児期からの文化・芸術教育の推進を。②区役所のアトリウムに森の創出を。

副区長 ①文化や芸術に親しむ機会を増やせるよう検討。

◆スマートシティについて  
 ①スマートシティ構想等

のとりまとめのプロジェクトチームの立ち上げを。②インセンティブを設けた区民参加型の省エネキャンペーンの実施を。

◆環境  
 ①環境部を要として庁内一丸となって対応。②検討

◆難病対策について  
 ①新規対象者へのさらなる周知を。②地域社会で生活できる支援体制を。③区の医師会の協力で指定医の拡充を。

◆健康  
 ①周知を図る。②関連部署と連携し医療機関含め支援の仕組みづくりを検討。③医師会を通じ医療機関に要請

運動への意欲や自信を持って運動に取り組む態度を育てる効果があるといわれている。

## 福祉の安定と練馬色豊かな 新事業の推進を！

練馬区議会自由民主党 小川 けいこ

◆国家戦略特別区域について  
 ①都と連携して高度医療等の推進と病床確保を。②規制緩和の実施で光が丘病院建替え時に増床を図りたい。

③農業の6次産業化の推進を。

◆地域医療  
 ①取り組みを進める。②国家戦略特区活用も含め、建替えの早期実現を目指す。

副区長 ③練馬の特色を生かした都市型農業経営を支援

◆公共施設マネジメントについて  
 ①総合管理計画の策定とトップマネジメントによる主導を。②独自の取り組みと区民との協働を。③公共施設の

見聴取を行う。③跡活用と合わせて検討すべき課題と認識。

◆シニア世代の地域デビューと地域貢献の推進について  
 ①練馬E+カレッジにおいて、シニアのための講座の開設を。②区立施設においてボランティア制度の導入と活動の場の拡充を。③地域貢献のきつかけづくりのため、還

の延長を。

◆体力増強とスポーツ振興について  
 ①ボール遊びの出来る場所の確保を。②体力増強のためのゴーテイナーシヨントレニングの取り組みの導入を。

③体育館を含む区立スポーツ施設が無い地域に新たな設置を。④区立体育館の利用時間の延長を。

◆バス交通について  
 ①早期整備に取り組み

◆バス交通について  
 ①早期整備に取り組み

◆バス交通について  
 ①早期整備に取り組み

◆バス交通について  
 ①早期整備に取り組み

◆バス交通について  
 ①早期整備に取り組み

◆バス交通について  
 ①早期整備に取り組み

◆**区長の基本姿勢について**  
**問** ①消費増税10%増税先送り  
 アベノミクスの失敗が明らか  
 かなもと、再増税中止を国に  
 求めよ。②危険な原発再稼働  
 に反対を。③民主主義と国の  
 あり方を覆す集団的自衛権行  
 使容認に反対を。④自衛隊員  
 募集のための住民基本台帳の  
 閲覧に協力するな。⑤党区議  
 団の補正予算への緊急要望に  
 ついて、区は無回答。謝罪と  
 ともに来年度予算で実現を。

◆**企画** ①社会保障経費の財源  
 確保のため、引き上げはやむ  
 を得ないものと考え。②環境  
 ③廃止などを求める考えはな  
 い。④国政の場で議論  
 すべき。⑤区民 ④法令に基づ  
 き協力を行う。⑤  
 適正に対応している。

◆**国保の資格証について**  
**問** ①資格証では医療を受け  
 る権利を行使できない。区は  
 ◆**区長の基本姿勢について**  
**問** ①拡大する委託が、官製  
 ワーキングプアを生み出して  
 いる認識は。②公契約のあり  
 方と公契約条例制定の考えは。  
 ③「男女平等」と「男女共同  
 参画」の違いをどう捉えるか。  
**総務** ①区は法令遵守の状況  
 を確認し適正な労働環境を確  
 保。②条例制定の考えはない。  
 ③男女平等は仕事上の能力と  
 成果の観点からの考え方。

◆**介護保険改定について**  
**問** ①ボランティア活動中の  
 事故の責任を、どこが負うの  
 か。②窓口対応はチェックリ  
 ストでの判定より、「介護認  
 定」を勧めるべき。③高齢者  
 相談センターが直営1か所の  
 みに方針転換の経緯を示せ。  
**福祉** ①事業者が措置を講じ  
 る。②認知機能低下の早期発  
 見にはチェックリストを活用。  
 ③機能を最大限高める観点か

事実を認めるか。②資格証発  
 行の判断は公正・平等で実態  
 に即したものに。③継続的な  
 治療を必要とする世帯に資格  
 証発行を中止する制度創設を。  
**区民** ①②③資格証の交付に  
 当たっては、法令や厚生労働  
 省の必要な支援を検討する。  
 ◆**介護予防・日常生活支援総**

## 区民のために国の悪政に ノーと言え区政を

日本共産党練馬区議団 島田 拓

大臣の答弁を踏まえ、丁寧に  
 取り扱うこととしており、医  
 療を受ける権利は保証されて  
 いる。今後も適切に対応する。  
 ◆**周産期医療について**  
**問** ①区内のミドルリスク出  
 産に対応する医療機関は不十  
 分。区の認識は。②練馬光が  
 丘病院を周産期連携病院にす  
 ることを病院建替えの基本構  
 成とする。国の財政負担を  
 軽減する。③国庫補助の引  
 き上げを国に求めよ。

ら運営協議会等で議論し決定。  
 ◆**在宅療養について**  
**問** ①中学校区ごとに将来支  
 援の必要な独居高齢者数等を  
 把握しているか。②地域の医  
 療・介護情報をどう伝えるか。  
**副区長** ①約4千が訪問治療  
 を受けている。②地域の医  
 療・介護情報をどう伝えるか。  
 ◆**道徳の教科化について**  
**問** ①保育の質をどう担保す  
 るか。②「練馬子ども園」は、  
 幼保の連携をどうするか。  
**こども** ①国基準に基づき、  
 各施設を適切に指導。②関係  
 団体や各施設と協議し決定。

◆**区長の基本姿勢について**  
**問** ①消費増税10%増税先送り  
 アベノミクスの失敗が明らか  
 かなもと、再増税中止を国に  
 求めよ。②危険な原発再稼働  
 に反対を。③民主主義と国の  
 あり方を覆す集団的自衛権行  
 使容認に反対を。④自衛隊員  
 募集のための住民基本台帳の  
 閲覧に協力するな。⑤党区議  
 団の補正予算への緊急要望に  
 ついて、区は無回答。謝罪と  
 ともに来年度予算で実現を。

担拡大を引き続き求める。  
 ◆**保育園待機解消について**  
**問** ①認可園を希望するすべ  
 ての子どもの入所を基本目標  
 に。②人件費の低い企業参入  
 を促進する。③無認可園が  
 認可へスムーズに移行できる  
 よう区として援助を。④幼稚  
 園と保育園それぞれで豊かな  
 成長が保障される条件整備を。  
**こども** ①新しいビジョンに  
 掲げる施策を推進し環境を整  
 備。②保育の質を確保しサー  
 ビスを提供。③必要な役割を  
 果たす。④新しいビジョンに  
 区独自の「練馬子ども園」の  
 認定制度の創設を位置付ける。



◆**中小、商工業振興について**  
**問** ①緊急対策として取り組  
 みは。②事業者が融資制度の  
 周知徹底を。③人材の確保や  
 事業継承の仕組みを。  
**区長** ①戦略計画に位置づけ、  
 支援を強化。②副区長  
 ドブックの配布等。③ネリサ  
 ポの活用等支援に努める。  
 ◆**創業者支援について**  
**問** 今後の取り組みは。  
**副区長** 新融資制度等を検討。  
 ◆**地下鉄大江戸線延伸について**  
**問** ①延伸の期待感や機運を  
 高め、さらなる効果を。②民  
 間の開発や沿線居住および商  
 業・業務施設などの立地を誘  
 引する。

## 大江戸線延伸基金の さらなる積み増しを要望

練馬区議会自由民主党 かしわざき 強

課題の1つ。確実に実施。  
 ◆**仮称(中里郷土の森緑地の整  
 備とホテルの里事業について**  
**問** ①大江戸線新駅に近接す  
 る緑地。息の長い取り組みを。  
 ②整備のあり方と、緑地の事  
 業展開は。  
**環境** ①地域と連携し、育成  
 ・生育環境の維持に取り組む。  
 ②屋敷林の保全等。樹林地等  
 の整備を。③愛称を検討。地  
 域のシンボルを目指す。住環境  
 等への十分な配慮に努める。  
 ◆**東京外かく環状道路について**  
**問** ①環状道路の整備は、  
 都市圏の発展に大きく寄与す  
 る。②環状道路の整備は、  
 都市圏の発展に大きく寄与す  
 る。③環状道路の整備は、  
 都市圏の発展に大きく寄与す  
 る。

◆**防災対策について**  
**問** ①都市型災害で脅威とな  
 る火災の初期消火を目的とし  
 た軽可搬ポンプ操法大会を活  
 性化せよ。②本年4月に光が  
 丘に開設した練馬区立防災学  
 習センターの防災力レッシュ講  
 義の周知、充実を。③夏休  
 みの子どもカリキュラムに区内小  
 学校の参加を。

◆**子ども養育支援ネットワークについて**  
**問** ①離婚、別居時における  
 子どもの権利についての考え  
 は。②厚労省設置の養育費相  
 談支援センターなどの外部機  
 関との連携は。  
**教育長** ①子どもの最善の利  
 益を守る。②専門機関への橋

◆**工事の実施にあたって  
 の取り組みの考えは**。②進捗  
 状況を。③外環の早期完成に  
 向けた区の考えを。  
**副区長** ①国等事業者者に適切  
 な対応を働きかける。②用地  
 測量等の段階。用地取得が進  
 むと見込む。③適切な情報提  
 供を国等に強く求める。  
 ◆**外環の2の整備について**  
**問** 計画決定を踏まえた、今  
 後の取り組みを聞く。  
**区長** 沿道地域のまちづくり  
 等、都と連携し整備を促進。  
 ◆**西武新宿線の立体化について**  
**問** 鉄道立体化による踏切解  
 消の早期実現に向けた期待の  
 声が一段と高まっている。ね  
 り丸等を活用した広域的な広  
 報活動なども検討を。区の考  
 えを聞く。  
**副区長** 整備効果を広く区民  
 に周知し、早期実現に向け、  
 さらなる機運醸成に取り組む。

◆**強毒性インフルエンザに  
 対する危機管理について**  
**問** ①アジア圏に多く発症事  
 例が出ている強毒性インフル  
 エンザに対する警戒意識を高  
 めよ。②強毒性インフルエン  
 ザと弱毒性インフルエンザの  
 違いと対処方法の普及啓発を。  
**副区長** ①既存の行動マニ  
 アル等の改定に向けて作業中。  
 ②国等とも連携し一層の普及  
 啓発に努める。③様々な状況  
 に応じた訓練実施に取り組む。  
 ◆**子育て支援策について**  
**問** ①第三子誕生祝金支給後  
 の住所確認を実施せよ。②今  
 後の第三子誕生祝金のあり方  
 について所見を。  
**こども** ①②居住確認は行っ  
 ていない。本事業効果を検証  
 し、今後のあり方を検討する。

◆**子ども養育支援ネットワークについて**  
**問** ①離婚、別居時における  
 子どもの権利についての考え  
 は。②厚労省設置の養育費相  
 談支援センターなどの外部機  
 関との連携は。  
**教育長** ①子どもの最善の利  
 益を守る。②専門機関への橋

◆**子ども養育支援ネットワークについて**  
**問** ①離婚、別居時における  
 子どもの権利についての考え  
 は。②厚労省設置の養育費相  
 談支援センターなどの外部機  
 関との連携は。  
**教育長** ①子どもの最善の利  
 益を守る。②専門機関への橋

◆区の広報について

①「シティプロモーション」の観点から全庁を挙げた「戦略的な広報活動」が重要では。また組織改正を。②23区内初の自治体ホームページ作成の進捗状況は。③「ねりまプロモーション係」の成果や課題、民間採用(広報の専門家)の係長の任期延長は。

◆区長

①さまざまな広報媒体を活用し積極的に展開。私信がリーダーシップを取れる体制が望ましいと考えており、当面は現行体制。区長室長

◆教育について

①三学期制への移行のスケジュールは。②土曜日授業(月2回へ)の拡大は。③小中一貫教育の検証と評価、今後の展開は。④学校選択制の検証と、適正配置は。

◆区の財政について

①区税および地方消費税交付金は一定の伸びを期待。都区財政調整交付金は税制改正の影響で大幅な増額は見込めない。②平成27年度予算の歳入は影響なし。国庫補助金等の影響額は現時点で不明。歳出は7億円程度減額と試算。

◆経済施策について

①区内の中小企業は様々な業種があり、的が絞れない中で、どのように活性化を目指すのか。②地方創生事業中のプレミアム商品券を利用する考えはあるのか。

◆区長

①27年夏頃にまとめ。②検討。③学習意欲の高まり等の成果。国の動向を注視し展開。④学校選択制は継続し、適正配置は検討が必要。

◆教育長

①地下鉄赤塚駅「をはじめ今後のさらなる取り組みは。調査・検討を進めている。今後地下利用を含めて関係機関の協力を得ながらさまざまな方策を検討する。

◆田柄川緑道の再整備について

①「練馬区田柄・桜川地区」を、新たに浸水対策の重点地区に位置づけ、整備に着手することだが、進捗状況と工事のスケジュールは。②「田柄川緑道」の再整備は、計画の段階から地域の意見を聞き入れる場を設け、また早期実現を要望する。区の新たな考えや計画は。

進めよう！区民第一主義。

練馬区議会自由民主党 上野 ひろみ

◆鉄道駅のバリアフリー化について

①駅周辺での駐車実態を調査。将来の駐車需要予測等、調査・検討を進めている。今後は地下利用を含めて関係機関の協力を得ながらさまざまな方策を検討する。

◆自転車駐車場の整備について

①「練馬区田柄・桜川地区」を、新たに浸水対策の重点地区に位置づけ、整備に着手することだが、進捗状況と工事のスケジュールは。②「田柄川緑道」の再整備は、計画の段階から地域の意見を聞き入れる場を設け、また早期実現を要望する。区の新たな考えや計画は。

◆子ども施策について

①民生委員や防災会等の協力のもと、災害時要援護者の安否確認を実施。②新規指定を進める。③ケアマネジャー等との連携により、支援体制の確保に取り組む。

◆環境

①燃料電池車は有害な排気ガスを出さず水だけを排出する。国際的に環境の関心が高まる中で、区でも購入してはどうか。

あなたの「声」届いていますか！ 練馬区議会みらい維新 山田 かずよし

◆災害時の福祉施策について

①災害時に自力で避難が困難な要支援者対策の充実を。②福祉避難所の一層の拡充を。③介護等の生活支援がないと生活できない人の対策強化を。

◆子ども

①乳幼児の一時預かりの受け入れ体制を1万人増加するが充足するのか。②練馬こども園の実施について私立幼稚園協会と協議を進めているが現在の状況は。

◆福祉

①民生委員や防災会等の協力のもと、災害時要援護者の安否確認を実施。②新規指定を進める。③ケアマネジャー等との連携により、支援体制の確保に取り組む。

◆環境

①燃料電池車は有害な排気ガスを出さず水だけを排出する。国際的に環境の関心が高まる中で、区でも購入してはどうか。

◆子ども

◆大江戸線の延伸について

①大江戸線の延伸について、区民が最も知りたいことは地下鉄工事の着工の見通しはどうかという点である。おおよその見通しは。

区政を問う 一般質問(要旨)

区」を、新たに浸水対策の重点地区に位置づけ、整備に着手することだが、進捗状況と工事のスケジュールは。②「田柄川緑道」の再整備は、計画の段階から地域の意見を聞き入れる場を設け、また早期実現を要望する。区の新たな考えや計画は。

仮に消費税を10%にしても国の借金は増え続ける。景気回復して税収が増えても借金は増え続ける。結論は痛みを伴っても歳出を削減すべき。個人が頑張るって何とかする分野と行政が介入する分野とはつきりと峻別するべきだ。

が安い方がよいというのがリアルではないか。 ①行政サービスの範囲、労働収入等の情報等を調査。②就労支援専門員による支援を実施。③国の通知に基づき対応。

産業界に生かす。②都市農業の継続・発展に一定の役割を果たしており、今後も連携を必要はないのか。

①学力調査の結果について学校別に公表せよ。②いじめ問題発生時の責任所在を明確にせよ。

特別委員会の行政視察 練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

Table with 4 columns: 委員会名, 視察日, 視察先, 視察目的. Rows include 総合災害対策等特別委員会, 医療高齢者等特別委員会, 清掃リサイクル等特別委員会, 交通対策等特別委員会.

平成26年第四回定例会の一般質問は、12月1日・3日・4日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。